



BOSCH

行動規範

何が重要なのか。

「正しいことをして、
」 コンプライアンスを徹底しましょう

序文

従業員の方へ

複雑なビジネス環境を乗り越えることは、特に重要で機微な問題に直面した場合、難しいものです。当社の行動規範は、私たちが法的・倫理的基準を遵守し、公正な労働条件を促進し、尊敬に満ちた協力関係を育むための指針となっています。この行動規範は、誠実さ、透明性、平等、環境保護といった原則を含んでいます。私たちは皆、職場環境が安全で公正かつ包括的であることを保証する役割を担っています。

この行動規範は私たちの企業文化の不可欠な一部であり、日々の行動の羅針盤となるものです。私たちがボッシュ・バリューを遵守し、全部門にわたって高い基準を維持できるよう手を差し伸べてくれます。窮地に立たされたときには、正しい決断を下すためのツールとなります。

私たちの成功は、製品やサービスの品質だけでなく、顧客やパートナーからの信頼、そして社会的評価にも左右されます。周囲から認められるよう、私たちは日々、気持ちを新たに努力する必要があります。したがって、私たち全員が責任を負い、行動規範に概説されている原則に従って行動することが不可欠です。

行動規範を注意深く読み返し、その原則を日々の業務に取り入れることを強くお勧めします。ボッシュが目標を達成し、長期的な成功を維持するには、私たちの総力を結集するしかありません。

皆様の継続的なコミットメントに感謝します。



Dr. Stefan Hartung
Robert Bosch GmbH 取締役会長



Stefan Grosch
Robert Bosch GmbH 取締役兼労使関係担当取締役

目次

1 私たちの行動規範	1	データ保護および情報セキュリティ	19	6 私たちの会社を守ります	33
私たちの目的	3	第三者の知的財産権	21	利益相反を回避する	34
私たちのモチベーション	3	サイバーセキュリティ	22	株式保有	
私たちの価値観を生きる	3	人工知能	22	ボッシュグループ外での雇用	35
合法的に行動する私たちの責任	5			私的目的による取引先との契約	36
全従業員の責任	7	4 私たちは環境に配慮します	23	会社財産の責任ある取り扱い	37
上長としての特別な責任	8			適切な簿記と会計	38
		5 私たちは責任を持って 事業を行います	25	7 私たちは正しく行動します – なぜなら、それが正しいからです	39
2 私たちは安全で前向きな 職場環境に配慮します	9	取引先への期待	26	違反の結果	40
安全で健康的な職場環境	10	公正かつ適切な事業活動	26	違反の可能性を報告するための リソース	41
互いに尊重し合う職場環境	11	競争法および独占禁止法	26	倫理的な決断をする	43
多様性、公平性、包括性	12	マネーロンダリング対策	28		
人権と社会的責任	13	テロ資金供与対策	28		
		国際貿易および輸出管理	29		
3 私たちは、会社と製品への信頼を 大切にします	15	税金	29		
ブランドの品質保証	16	汚職防止	30		
製品コンプライアンス	16	公務員に対する行為	31		
インサイダー取引の禁止	17	寄付とスポンサー	32		

1 私たちの行動規範





ボッシュ¹の企業文化、法律、社内規則が、ボッシュ²の事業活動を統制しています。私たちは常にそれらを熟知し、遵守することに努めます。その促進に向け、当社の社内規則の重要な側面をこの行動規範（以下、「当社規範」）にまとめています。

当社規範は、法令と社内規則に対する私たちのコミットメントを反映したものであり、私たちの価値基準に沿って日常業務を遂行するためのガイドラインとなるものです。

¹「ボッシュ」または「当社」は、RBGF 103に基づくボッシュ・コーポレート・グループを指します。（BSHなどは含まず）
²別段の記載がない限り、「私たち」は、役割や役職に関係なく、ボッシュの全従業員を指します。



モラルの羅針盤

私たちの行動規範は、会社が直面するリスクと、業務において私たちが行う選択の指針となるガイドです。私たちの行動規範がすべての状況をカバーできるわけではありませんが、答えを見つけ、懸念事項を報告したりするのに役立ちます。第三者は、当社規範からいかなる権利も得ることはできません。

詳細情報：

- RBGF 120 ボッシュ・コーポレート・グループ コンプライアンス管理システム

私たちの目的

ロバート・ボッシュの精神に基づき、私たちは、力強く有意義な会社の発展を確かなものにし、財務上の独立性を維持することで、当社の未来を守りたいと考えています。

私たちのモチベーション

Invented for life: 私たちは、製品が熱意を呼び起こし、生活の質を向上させ、天然資源の保護に役立つことを望んでいます。

私たちの価値観を生きる

当社の企業文化の基盤は、私たちの価値観への明確なコミットメント、説明責任、そして何よりも、法令遵守です。私たちは社会や環境への影響を考慮しながら、責任ある決断を下します。



詳細情報:

- ミッション・ステートメント「Be #LikeABosch」



ボッシュ・バリュー 私たちの土台となるもの：

将来と収益への志向

私たちは、結果にフォーカスし未来を確実なものにします。これにより、会社とロバート・ボッシュ財団が非営利事業を行うための健全な基盤を作り出します。

公平性と敬意

私たちは、一緒に仕事をするにあたり、従業員間、またビジネスパートナーとの間で、互いにフェアで敬意を払うことが成功の条件であると考えます。

イニシアチブと強い意志

私たちは、起業家としての責任感を持って自発的に行動し、強い意志を持って目標を追求します。

ダイバーシティ、エクイティ&インクルージョン

私たちは、多様性、公平性と包含性がボッシュの成功に不可欠と考え、これを促進します。

オープンさと信頼

私たちは、信頼の精神で働き、協力し、オープンなコミュニケーションをとります。

責任と持続可能性

私たちは、より良い社会と環境のため、慎重かつ責任ある行動をとります。

信頼、信用、遵法

私たちは、守れることのみを約束し、約束したことは果たす義務があると考えます。また、法を順守して行動します。

合法的に行動する私たちの責任

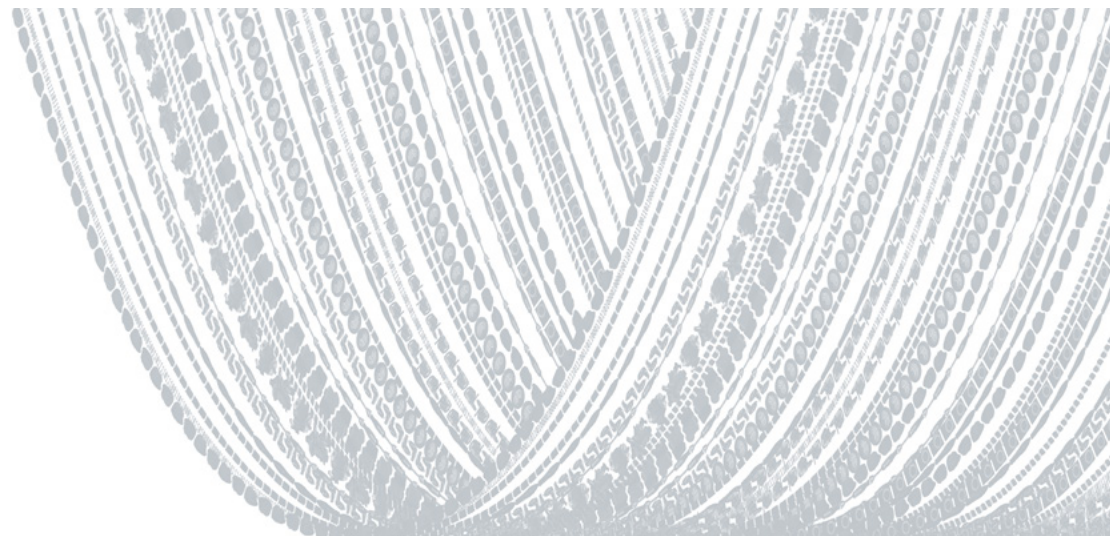
私たちは、常に法令に従い、ボッシュのすべての事業活動を行っています。
私たちは、顧客、政府機関、公衆を欺いたり、第三者による欺瞞に加担したりすることはありません。私たちは、常に合法性の原則に従います。



追加インサイト

法令とは？

たとえば、制裁、競争法、反トラスト法、汚職防止法、マネーロンダリング防止法、または当社の事業活動に適用される国、州、地域の法律や規制を含む国際的な税務、関税、輸出管理規制などを指します。





追加インサイト

合法性の原則

私たちは法令に従います。ボッシュグループにとって有益か否かにかかわらず、私たちは合法性の原則を支持します。



法令違反は、罰金や損害賠償請求など、事業に多大な影響を及ぼす可能性があります。また、罰金や禁固刑などの個人的な結果に直面することもあります。会社にとって経済的利益をもたらすか否かにかかわらず、常に合法的に行動します。ボッシュ・バリューを尊重し、法令に従うことは、経済的利益やお客様の希望よりも優先されるのです。

全従業員の責任

コンプライアンス要件に従い、私たちは皆、合法的かつ責任ある公正な事業活動を行う責任があります。

私たちは失敗から学び、失敗をイノベーション文化の一部と捉え、失敗をオープンに指摘し合うことを目指しています。コンプライアンス要件およびその日常業務への影響について不明な点がある場合は、行動を起こす前に、上司、コンプライアンス部門、法務部門、その他の担当部門に問い合わせます。

法令、行動規範、その他の社内規則に違反した場合、懲戒処分等を受ける可能性があります。たとえば、解雇や減給、損害賠償請求が挙げられます。

私たちは、コンプライアンスの課題について対話をし、リスクに率直に対処するよう努め、関連するコンプライアンスのトピックに関する研修を受けます。

違法な上司の指示には従いません。私たちは、不法行為や合法とは思えない行為に対処します([第7章参照](#))。



追加インサイト

コンプライアンス要件とは？

コンプライアンス要件とは、業務を遂行する際に、法的拘束力のあるすべての法令、私たちの行動規範およびその他全ての社内規則を遵守する義務のことをいいます。

上長としての特別な責任

上長は、適切な予防措置を実施することにより、法令や社内規則違反が起きないようにします。上長は、その担当責任範囲において、法令および社内規則の遵守を徹底します。また、上長は、役割や役職に関係なく、違反が懲戒処分につながる可能性があることを部下に認識させます。これらの義務は、社内における立場に関係なく適用されます。

重要なことは、上長が部下の模範となり、行動規範の内容を部下に伝え、その内容について部下と話し合い、行動規範やその他社内規則に関する質問や指導に応じることです。上長は、その担当する組織において、コンプライアンス・ダイアログを行う役割を担います。



追加インサイト

「コンプライアンス・ダイアログ」とは？

コンプライアンス・ダイアログは、職場におけるコンプライアンスについて、上長と部下がオープンに話し合う機会となります。トピックには、コンプライアンス要件に関する不確実性や、日常業務で遭遇する課題などがあります。コンプライアンス・ダイアログの詳細はこちらをご覧ください。

上長は、部下または第三者からコンプライアンス要件違反の可能性に関する報告があった場合、コンプライアンス部門または他の担当部門に連絡します。法律上の重要な問題については、上長は法務部に相談します。



2

私たちは安全で前向きな
職場環境に配慮します





私たちは、働く幸福感の向上や相互貢献に価値を置くとともに、多様性のある職場環境が優れていると認識しています。そのため、私たちは、安全で、敬意に満ち、互いに活かし合う職場環境作りに積極的に貢献します。

詳細情報：

- 労働安全コーディネーター
各事業所の担当者はHSEです。
- RBGF 178 持続可能性と EHS(環境、健康、安全)

安全で健康的な職場環境

私たちには、国が定める労働安全衛生基準を遵守し、健康的な労働条件を確保するための労働安全衛生要件を満たす義務があります。



追加インサイト

セーフティ・ベーシックス・イニシアティブは、記憶すべき6つの原則を掲げ、すべての役員および従業員に対し、日々の業務において常に労働安全を考慮するよう呼びかけています。

- 安全は、私たちの行動の基本事項となります。
- リーダーとして、私たちは皆さんの安全に配慮します。
- すべての人にとって安全な職場環境を確保します。
- 私たちは、互いの安全に配慮します。
- 私たちは、安全について率直に話します。
- 私たちは、安全への怠慢に対するゼロ・トレランス方針を掲げています。



互いに尊重し合う職場環境

私たちは、品位、相互尊重、信頼に基づき、プロ意識を持って行動します。当社は、従業員、契約社員、採用候補者に対するいかなる形態のセクシャルハラスメント、その他の形態のハラスメント、またはいじめも容認しません。

詳細情報：

- HR関連の相談窓口
ご不明な点は、最寄りのロケーション人事（HRL）までお問い合わせください。
- MyHR ホームページ

同様に、人種、性別、性自認、性的指向、年齢、国籍または民族的出自、肌の色、社会的出自、宗教および信条、配偶者、親、および家族の有無、身体的および精神的な能力、健康状態、政治組織または労働組合への所属、法令で保護されるその他の特性に基づく違法とされる形態の差別は、一切容認しません。



追加インサイト

職場におけるハラスメントの例：

同僚による猥褻な発言や、望まない身体的接触。このような行為は、互いに敬意やプロ意識を払う職場環境作りを促進し、あらゆるハラスメント行為を禁じる当社の行動規範に反します。重要なのは、全従業員が安全で守られていると感じ、そのような禁止行為が直ちに報告され、適切に処理されることです。

多様性、公平性、包括性

従業員の多様性を奨励することは、私たちの最も重要なコミットメントのひとつです。多様な人材が当社の最大の強みであると私たちは認識しています。多様性を受け入れ、従業員一人ひとりが持つ知識、スキル、経験、文化によって評価される、公平かつ包括的な企業文化を維持することを目指しています。当社は世界中で公正な雇用慣行を奨励し、全従業員に平等な機会が与えられることを期待します。さらに、全従業員が、その違いに関係なく歓迎され、仲間の一員であると感じてもらえるように努めています。

私たちは、[敬意に満ちた職場環境](#)において、個々の特性に対する差別をせず、容認もしません。いかなる形態のハラスメント行為についても同様です。同等の要件や業務がある場合、同一価値労働同一賃金の原則が適用されます。



詳細情報：

- ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョンチーム (G6/PJ-DEI) :
EquityInclusionTeam.Diversity@de.bosch.com
- Bosch Connect コミュニティ・ダイバーシティ・エクイティ・インクルージョン (DEI)

人権と社会的責任

私たちは、人権に関する基本的な国際的枠組みに従い、人権を尊重し、保護します。私たちは社会的責任を真摯に受け止め、適用される国際労働機関 (ILO) の条約を遵守します。また、自社事業とサプライチェーンの双方において、企業デューディリジェンス (適正評価) に関する責任を果たします。

詳細情報:

- 人権管理担当コーポレート部門(C/SHE)
- ボッシュ・グループ人権および環境デューディリジェンス義務履行のための BGF 186 管理システム

人権と社会的責任について、当社は特に次のような原則を掲げています。

- **児童労働の禁止:**雇用国における法令で定められた最低就労年齢に達した者のみを雇用します。
- **強制労働の禁止:**人身売買、拷問、奴隷制、またはいかなる種類の強制労働も容認しません。
- **結社の自由:**労働条件に関する団体交渉権および法令に基づくストライキ権を尊重します。
- **公正な給与と労働条件:**最低賃金、労働時間、休憩、および休暇に関する法令を遵守します。
- **不法収奪の禁止:**買収による土地、森林、水域の奪略、開発、その他の用途による不法な収奪には一切関与しません。
- **警備員の適切な活用:**法令、特に人権要件に沿った事業目的にのみ警備員を採用し、活用します。

追加インサイト

私たちは、次の国際的な枠組みに基づき、国際人権を尊重し、保護します。

- ビジネスと人権に関する国連指導原則
- 国際人権章典
- OECD策定多国籍企業行動指針
- 労働における基本的原則及び権利に関する国際労働機関宣言

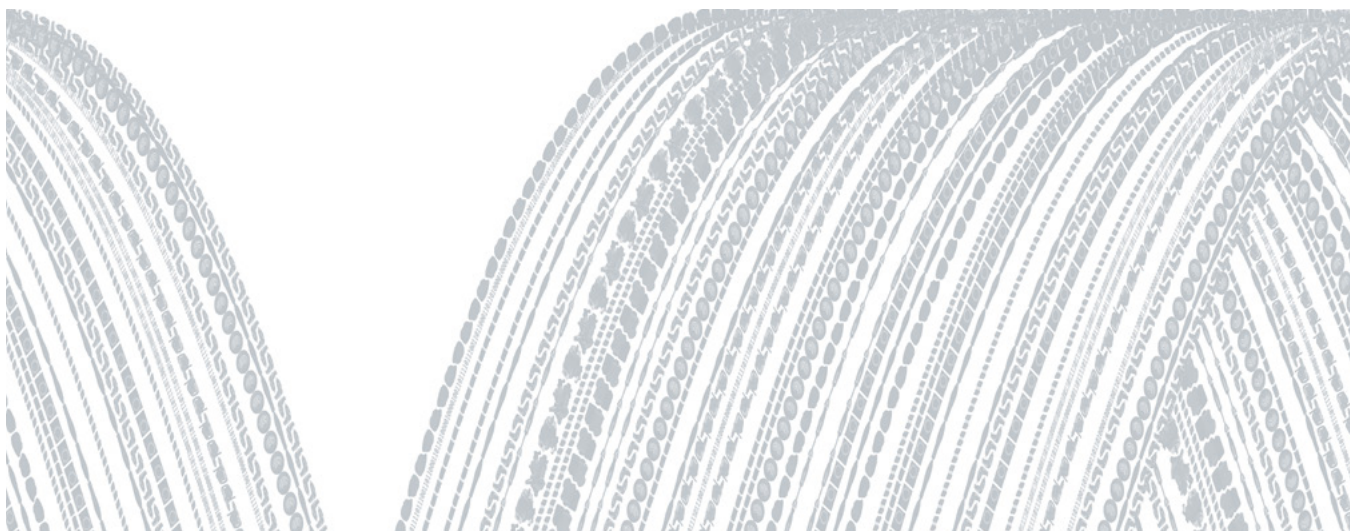
強制労働の典型的な指標 (ILO基準)：

脆弱性の濫用、欺瞞、移動の制限、隔離、身体的・性的暴力、威嚇および脅迫、身分証明書の保持、賃金の差し止め、借金による束縛、虐待的な労働・生活条件、過度の時間外労働



3

私たちは会社と製品への信頼を大切にします



ブランドの品質保証

当社の創業者のビジョンに基づき、私たちは納得のいく信頼性と卓越した品質を追求しています。私たちの品質に対するアプローチは包括的で、製品ライフサイクルのすべての段階を網羅し、製品とサービスの双方に適用されます。私たちは顧客の希望と期待に応え、継続的な改善を目指します。

製品コンプライアンス

当社の製品コンプライアンス管理システム(PCMS)は、関連市場における当社製品に関連するすべての規制要件を満たすように設計されています。PCMSは、それぞれの製品ライフサイクル内のすべての製品(ハードウェア、ソフトウェア、サービス)に適用されます。このように、当社のPCMSには、製品コンプライアンス関連のリスクを特定、監視、管理、最小化できる要素が組み込まれています。私たちは、サプライチェーン全体を通じて製品コンプライアンスを遵守します。私たちの製品コンプライアンス規則は、各製品の「Invented for life」と合法性へのコミットメントを表現しています。



追加インサイト

注記:

私たちは、健康、安全、データ保護、情報セキュリティ、サイバーセキュリティ、知的財産、環境保護など、製品に関連する側面を製品コンプライアンスの一部と考えます。

製品コンプライアンスコード(RBGF182に盛り込まれている)の基本原則は、合法性、ボッシュ・バリュー、そして私たちのスローガンである「Invented for life」がお客様の希望よりも優先されるということです。

詳細情報:

- 製品コンプライアンス
- RBGF 182 ボッシュ・コーポレート・グループ製品コンプライアンス管理システム(PCMS)
- RBGF133 規格化

インサイダー取引の禁止

私たちは、資本市場の健全性を尊重し、当社での雇用期間で得た機密情報を悪用しません。株式やその他の金融商品（証券）の価格に影響を与える、非公開の機密情報を「重要事実」といいます。



重要事実を知りながら証券を売買することは「インサイダー取引」として知られており、多くの国で違法とされています。そのため、

- このような重要事実に基づいた有価証券の売買、既存注文の取り消しまたは変更に関しては、これらの取引が自己の利益のため、第三者の利益のため、他者の利益のためかにかかわらず、一切行いません。
- 私たちは、当社の重要事実を利用して、誰かに有価証券の購入や売却を勧めたり、各注文を取り消したり、変更したりすることはありません。また、その他の方法で誰かにそうするよう誘導することはありません。
- 私たちは重要事実を機密として扱います。原則として、私たちは重要事実を第三者に開示しません。これは、電子的に保存された重要事実へのアクセスを可能とするパスワードにも適用されます。重要事実を社外の従業員やコンサルタントに開示するのは、その受領者が業務を遂行するために情報を必要とし、かつその情報を厳重に機密扱いする義務を負う場合に限られます。



追加インサイト

重要事実を特定するには？

潜在的な重要事実の例として、次のようなものがあります。

- 公表を目的としない売上高
- M&Aプロジェクト情報
- 主な組織再編
- 公表前の新任取締役および新任監査役の情報
- 顧客またはサプライヤーとの大型契約の締結または解除
- 重要な法的紛争
- 政府機関との取引

このような問題が自身にどう関係するのか？

当社では、当社だけでなく、取引先の機密情報も取り扱っています。こうした企業に関する機密情報を保有しながら証券を売買したり、機密情報を他者と共有したりすることは、それが「重要事実」とみなされる場合、インサイダー取引法に違反する可能性があります。また、企業の重要事実を他者と共有することで、インサイダー取引法に違反することもあります。



質問と回答

Q: 業務を通じて、ある上場企業の物流サプライヤーが財務上の問題で苦しんでいると聞きました。この情報は、同社が発表する次の四半期報告書に記載される予定です。あなたの友人はこの会社に投資しており、その友人が損をするのではないかとあなたは心配しています。その友人にメッセージを送る前に、あなたはためらい、自問します:これは機密情報か?

A: ご推察の通り、その物流業者の財務問題は機密情報、あるいは極秘情報でさえあります。そのサプライヤーからの、あるいはそのサプライヤーに関する非公開情報は、法令や契約の要件に従って保護される必要があるため、そのサプライヤーの問題を友人に話すことはできません。

データ保護および情報セキュリティ

当社は、すべての業務プロセスおよび製品において、データ保護規制が遵守され、必要なすべての情報セキュリティ対策が実施されていることを保証します。これは、法令を遵守し、関連する契約上の義務を尊重するということです。

私たちは、リスクに応じた技術的・組織的な対策を講ずることで、特に関連する情報および個人データを、不正な開示、アクセス、操作、および損失から保護するよう努めています。私たちは、適用されるサイバーセキュリティ基準と密接に連携したITソリューションの選択、使用、および運用において、これらの情報セキュリティ対策を適用します。

当社の製品や新規ビジネスモデルを開発する際には、データ保護や情報セキュリティに関する規制や要件を早期に検討し、各段階で実施するよう万全を期しています。

詳細情報:

- データ保護オフィサーメールボックス (C/ISP): dpo@bosch.com
- RBGF105 情報セキュリティとデータ保護 (ISP)

追加インサイト

個人情報とは？

氏名、住所、生年月日、口座情報、電話番号、顧客ID、IPアドレスなど、特定されたまたは特定できる個人を照会する情報が、個人情報です。



質問と回答

Q: あなたは誤って同僚の記録（同僚の氏名、自宅住所、生年月日など）を間違った相手に送信してしまいました。ですが、あなたは意図しない受取人に連絡を取り、彼らはこの個人情報をすべて削除することに同意しました。他に何かすべきことはありますか？

A: はい。誤って許可なく個人情報を第三者に開示した場合、意図しない受取人が情報の削除に同意したか否かにかかわらず、当社は、当該行為によって影響を受ける人々または機関に通知するという、いくつかの法的義務を負うことがあります。

したがって、この件に関しては、直ちに当社のデータ保護インシデントシステム (BKMS) <https://www.bkms-system.net/bosch-dataprotection> に記載されている自身のISP担当者に通知するか、電子メール dpo@bosch.com でお知らせください。

第三者の知的財産権

当社は第三者の知的財産を尊重し、その権利を付与された場合にのみ使用します。第三者の知的財産には、保護対象となる商業上の権利（特許権、商標権、意匠権など）、著作権（ソフトウェア、肖像権など）、また営業秘密などが挙げられます。

商業権、著作権、営業秘密によって保護されていない第三者のノウハウを使用し、配布することは、他の法的または契約上の規制によって禁止されていない場合にのみ許可されます。

第三者のノウハウが守秘義務契約に基づいて当社に提供された場合、知的財産であるか否かにかかわらず、その契約に従うことなしに、使用および配布することはしません。ノウハウには、第三者から個別に入手した製造データ、寸法、公差、および製造図面などが該当します。私たちは、オープンソースソフトウェアやファームウェアなど第三者のソフトウェアを、法律で認められた範囲内で、それぞれのライセンス条件に従うことなしに使用しません。



質問と回答

Q: ソフトウェア開発者として、あなたは当社で取り組んでいる問題に役立つコードをネット上で見つけます。そのコードをコピー＆ペーストしてプログラムに貼り付けますか？

A: コードの権利所有者が不明な場合、またはライセンスがなければ、合法的に使用することはできません。コードがオンラインで公開されているからといって、誰もがそれを使用してよいということにはなりません。当社では、付与された権利の範囲内で、関連するライセンス条件に従ってのみ、第三者のソフトウェアを使用します。

詳細情報:

- 企業知的財産権 および 知的財産、契約および法律相談
- RBGF 108 機密情報の取り扱い（特に営業秘密）
- RBGF 130 知的財産権の原則

サイバーセキュリティ

サイバーセキュリティの技術的・組織的な実施については、法令を遵守し、適切な基準を考慮します。私たちは、最先端の技術を駆使した適切なセキュリティ対策を講じています。当社の製品やビジネスモデルを開発する際には、ライフサイクル全体をカバーするサイバーセキュリティ要件の早期導入を徹底しています。



事例

あなたは注意散漫な状態で、すぐにリンクをクリックして確認用メールアドレスとパスワードを入力し、あるメールに返信します。

数分後、嫌な予感がしてメールを再確認します。あなたは、このメールが社外から送信され、送信者アドレスが偽装されていることに気づきます。すでにリンクをクリックし、ユーザー認証情報を提供してしまったので、調査と対策を進めるために直ちに [BOSCH CERT \(CERT@bosch.com\)](mailto:CERT@bosch.com) に通知する必要があります。

詳細情報：

- 企業のサイバーセキュリティ
- [CD 09000 サイバーセキュリティ](#)



人工知能

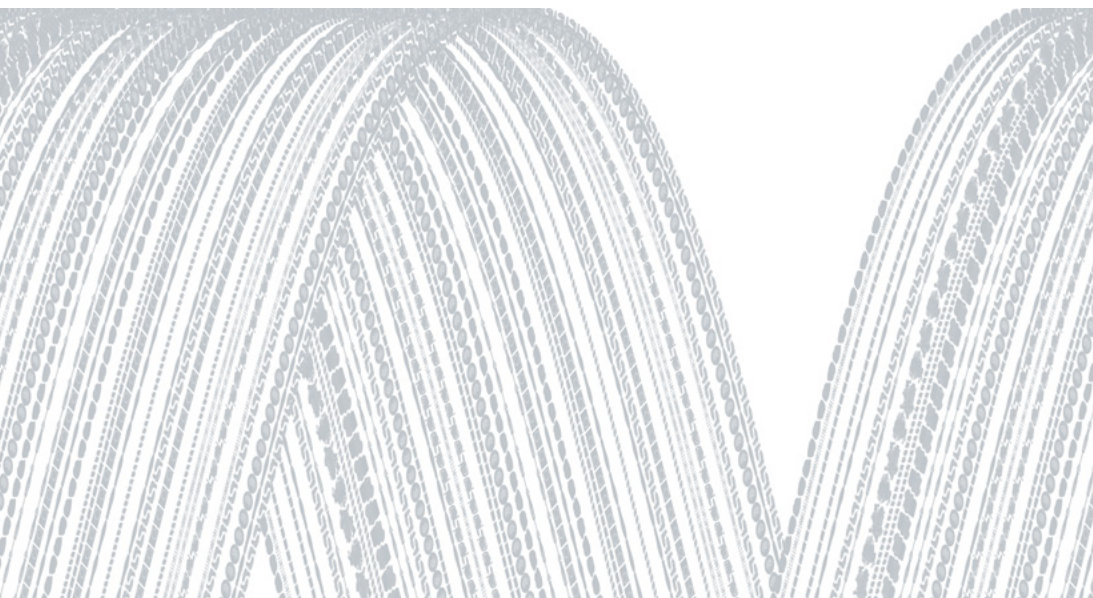
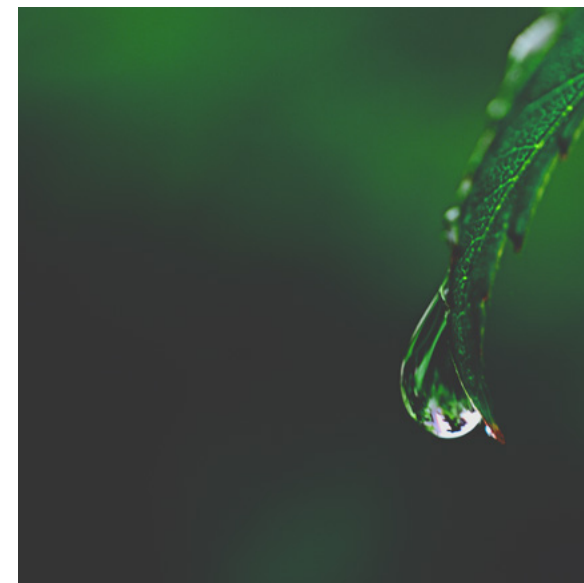
私たちは人工知能 (AI) を責任ある方法で使用し、製品を改善しています。AIの利用には、法的課題とリスクが伴います。AIを利用する際は、データ保護、情報セキュリティ、サイバーセキュリティ、知的財産、機密情報の取り扱いなどに関する法令および社内規則を遵守します。

詳細情報：

- [ボッシュ人工知能センター](#)

4

私たちは環境に配慮します



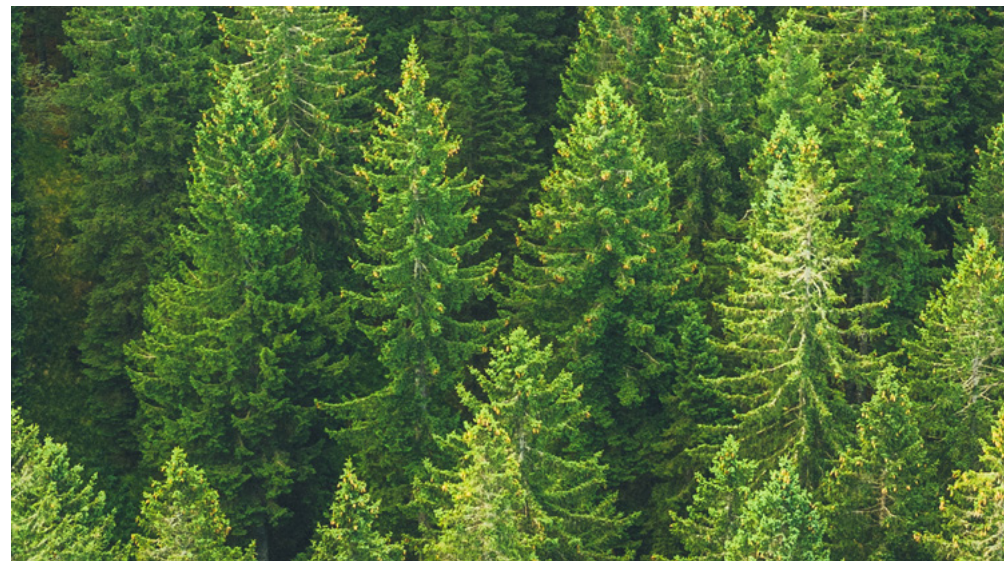
私たちは責任ある行動をとり、持続可能な企業統治を推進し、バリューチェーン全体を通じて環境への影響を低減します。

私たちは、適用法に従い、人や環境への危害を回避します。そして地域と社会のために天然資源を保護したいと考えています。当社の製造工程、製造施設や資材は、環境保護規制を含め、適用される法令を遵守しなければなりません。

エネルギー効率を高め、再生可能な資源からエネルギーを生成・調達できるよう努めており、CO₂排出量の透明化にも取り組んでいます。

私たちは水を大切に扱っています。特に水不足の地域では、取水量を削減し、飲料水や衛生施設での利用が危機的状況にならないよう、尽力しています。

私たちは資源を効率的に使用し、可能な限り循環性の原則を適用します。資源の使用を抑え、合理的な範囲で材料を再利用することにより、事業が環境に与える影響を軽減するよう努めています。廃棄物処理に関しては、まず廃棄物を減らす、次にリサイクルする、最後に最終手段として廃棄するという原則に従っています。



ボッシュは、気候保護、特に水不足の地域での節水、循環型経済の強化に的を絞った戦略で取り組んでいます。

詳細情報：

- エネルギー効率・廃棄物/水源担当コーディネーターおよびカーボンニュートラル担当地域コーディネーター（スコープ1・2）
- RBGF 186 ボッシュ・グループにおける 人権および環境デューディリジェンス義務履行管理システム
- RBGF 178 持続可能性とEHS

5

私たちは責任を持って
事業を行います



取引先への期待

私たちの**ビジネスパートナー向け行動規範**は、当社の取引先に対する期待を説明するもので、互いに尊厳と敬意をもって接することがその一例です。

私たちは、顧客やサプライヤーとの明確で曖昧さのない合意に努めます。少なくとも2名による特定文書の見直し、および業務と監視機能の分離を要求する社内規則を遵守します。提供する製品やサービスの価格、品質、性能、持続可能性、適合性など、関連する基準を比較したうえで、競争力のあるサプライヤーを選定することを目指します。リスクベースのアプローチに従い、私たちは取引先に対し、企業デューディリジェンスの要件を遵守するよう求めます。

公正かつ適切な事業活動

競争法および独占禁止法

私たちは、独占禁止法で特に規定されている公正な競争規則を遵守します。

私たちは、基本原則と社内規則に定められた細則を遵守します。特に、地域や顧客の割り当て、価格、価格の構成要素について競合他社と合意することはありません。第三者との間では、市場戦略、投資戦略、社内の研究開発戦略など、競争上重要な情報のみを法的な範囲内で交換します。

私たちは、顧客やサプライヤーとの契約における反競争的条項について適用される国内規制を遵守し、特に、顧客および購入者が独自の再販価格を設定する自由が禁止されている場合には、これを制限しません。私たちは、市場支配的地位を乱用することはありません。

詳細情報：

- アンディ・トラスト (C/LSC-ATL) : Mailbox.CLSC-ATL@de.bosch.com
- C/LS Topics 独占禁止法
- CD 03012 独占禁止法



追加インサイト

独占禁止法とは？

独占禁止法の目的は、競争を保護することです。競争を阻止、制限、歪曲する目的や影響力がある企業行動を禁止しています。



質問と回答

Q: あなたは、現在競合他社に勤務する旧友からメールを受け取りました。ある地域ではその旧友の会社が、ある地域では当社が強いとしたうえで、こう書いてありました。「分割統治はどう？」あなたはどのように思いますか？どうすればよいでしょうか？

A: 競争法違反の懸念があることを明記し、そのテキストメッセージを直ちに法務部に転送してください。このメールは極めて不適切であり、正しく処理しなければ深刻な法的責任を問われる可能性があります。

マネーロンダリング対策

私たちはマネーロンダリングに関与せず、マネーロンダリングを目的とした行為に対して行動します。

関連する顧客、取引先、その他当社が取引を希望する第三者の身元を確認し、疑わしい行動を精査します。当社は、事業活動が適用法を遵守している真摯なパートナーとのみ取引関係を確立し、維持します。取引と契約の記録と会計、および現金限度額に関して適用されるすべての規制を遵守します。



追加インサイト

マネーロンダリングとは？

マネーロンダリングとは、違法に得た収益の出所を隠したり偽装したりして、合法的な出所から得たように見せかけることです。

詳細情報：

- メールボックスAML (C/LSC) : AML.Mailbox@de.bosch.com
- C/LS Topics マネーロンダリング対策
- CP1-03017 マネーロンダリング防止

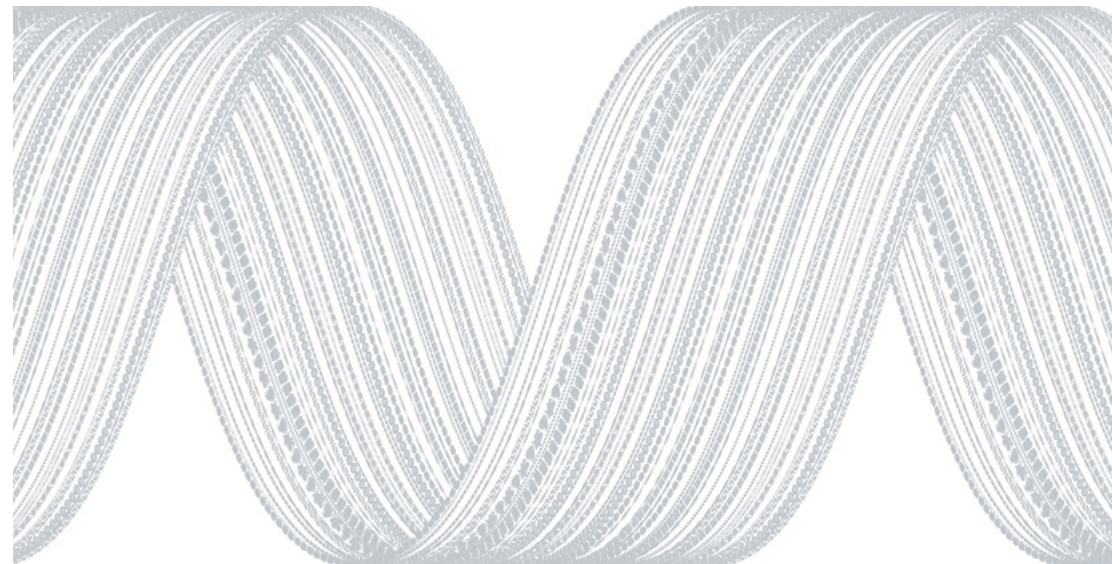
テロ資金供与対策

関連する顧客、取引先、その他当社が取引を希望する第三者に対する調査も、テロ資金対策に役立っています。

私たちは、テロ資金供与対策に適用されるすべての規制を遵守することにより、テロ犯罪のために、あるいはテロ組織を支援するために資金やその他の財源が提供されないように努めています。

詳細情報：

- 弁護士を検索
- C/LS Topics 金融・資本市場法
- CD 03015 資本市場法とEU市場濫用規制 (EC) No 596/2014



国際貿易と輸出管理

国際貿易において、輸出管理および通関規制を遵守します。私たちは、国内または国際的な制裁リストに載っている企業が、当社の取引先の中にはないか調査します。また、納品時に、商品が一切の規制対象になっていないこと、関連当局から必要な輸出/再輸出の許可を得ていることも確認します。

詳細情報:

- 輸出管理担当者の検索
- CD 03400 Central Directive 税関
- CD 03402 Central Directive 輸出管理
- Docupedia RBW 輸出管理

税金

私たちは、当社のプロセスにおいて適用されるすべての税規制を遵守します。

税規制は、財務会計や給与計算など、会社の多くのプロセスに適用されます。これには以下の場合が含まれます。

- グループ内供給・サービス関係の移転価格規制
- 従業員に対する金銭的利益(贈答品、接待など)の所得税法上の取り扱い
- 海外でのモバイルワーク(スマートワーク)など、国境を越えた活動の評価
- 取引関係における正しいVAT処理(請求書発行時や請求書監査時など)

詳細情報:

- C/TX Global 法人税と外国貿易
- CD 03101 Central Directive 租税および外国貿易法に関する事項におけるグローバルな責任



追加インサイト

贈答品を受け取ることは素晴らしいことですが、税金がかかる可能性があります。

特別な機会に贈答品を関係者に贈る前に、現地の税制を確認してください。所得税が発生する可能性があることを人事部に報告し、従業員の次回の給与から税額を差し引く必要があるか、会社で負担できるかどうかの判断を受けてください。

汚職防止

私たちはいかなる汚職も容認しません。私たちの経営判断は、客観的かつ十分な根拠に基づくものです。私たちは、不当な影響力を行使することなく、当社の製品とサービスの質の高さで取引先や顧客を惹きつけます。

ビジネス取引において、私たちはいかなる形態の汚職も、不当な影響力の試みも慎みます。不当な利益を得る目的で、贈答品、接待、その他の心付けを提供しません。形態を問わず、汚職に応じる意図があると判断され得る支払いには、一切応じません。私たちは、取引先、または当社と取引関係を維持し、当社のために働き、あるいは当社のために働こうとするその他の関係者が、いかなる形態の汚職にも、あるいは不当な影響力を行使するための行動や努力にも関与しないよう努めます。私たちが契約する代理店やその他の仲介業者に対し、注文や許可を調達するために賄賂を授受しないこと、また不当な利益を供与しないことを義務づけます。

当社の決定に不当な影響を与えようとする試みは、全て断らなければなりません。違反の可能性がある場合、私たちは見解を報告し、適切な措置を講じます ([第7章参照](#))。



事例

あるサプライヤーから、まもなく開催されるF1レースのVIPチケット2枚が同封された手紙を受け取りました。サプライヤーは其中で、取引関係の成功に感謝しており、「お礼」としてチケットを提供したいと言っています。

このような高価な贈答品は、サプライヤーとの取引において、あなたの決断に影響を与えようとしているとみなされる可能性があります。その申し出を断り、コンプライアンス部門に報告しなければなりません。

詳細情報:

- コンプライアンス担当者
- CD 06300 汚職防止
- BGN page Gratuities in Dealings with Third Parties



追加インサイト

汚職とは？

汚職とは、与えられた権力を私的な利益や恩恵のために悪用し、自分自身や第三者のために有形無形の利益を得たり与えたりすることです。汚職は政治、経済、行政の中で発生します。競争を歪め、金銭的損失をもたらし、企業のレピュテーションを傷つけます。

トランスペアレンシー・インターナショナルの評価に基づく汚職の結果とは？

汚職は企業に大きな打撃を与えます。投資や成長、技術革新に使用できる資金が限られてしまうのです。それは依存関係につながり、持続可能な取引関係を妨げます。製品価格は上昇し、経済的な成長はより緩慢になり、潜在能力を十分に発揮できなくなります。

公務員に対する行為

私たちは、ビジネスの獲得・維持、または不正な利益を得ること、あるいは公務員の行動や決定に不当に影響を与えることを目的として、公務員に対して便益を提供し、またはその申し出をすることはしません。公務員との交流における贈答品、接待、その他の心付けは、極めて制限的に取り扱われます。影響があるように見えることさえ避けなければなりません。また、許可の発行や通関手続きなどの通常の政府手続きを早めるための所謂「ファシリテーション・ペイメント」(手続き迅速化のための少額支払い)は一切行いません。当社ではそのような支払いは禁止されています。





追加インサイト

誰が公務員とみなされるのか？

「公務員」という用語は国によって異なることがあり、疑義がある場合は広義に解釈されます。

一般に、公務員とは、政府、官庁、その他の政府機関、公的国際機関の職員、従業員、国有企業の従業員、およびこれらの機関に代わって公的機能を果たす者を指します。

公務員の例：役人、裁判官、検察官、大臣、国によっては公立大学や国が認可した大学の教授、公共サービス（電気、ガス、水道事業者、病院など）分野の公共企業の職員も該当します。

寄付とスポンサー

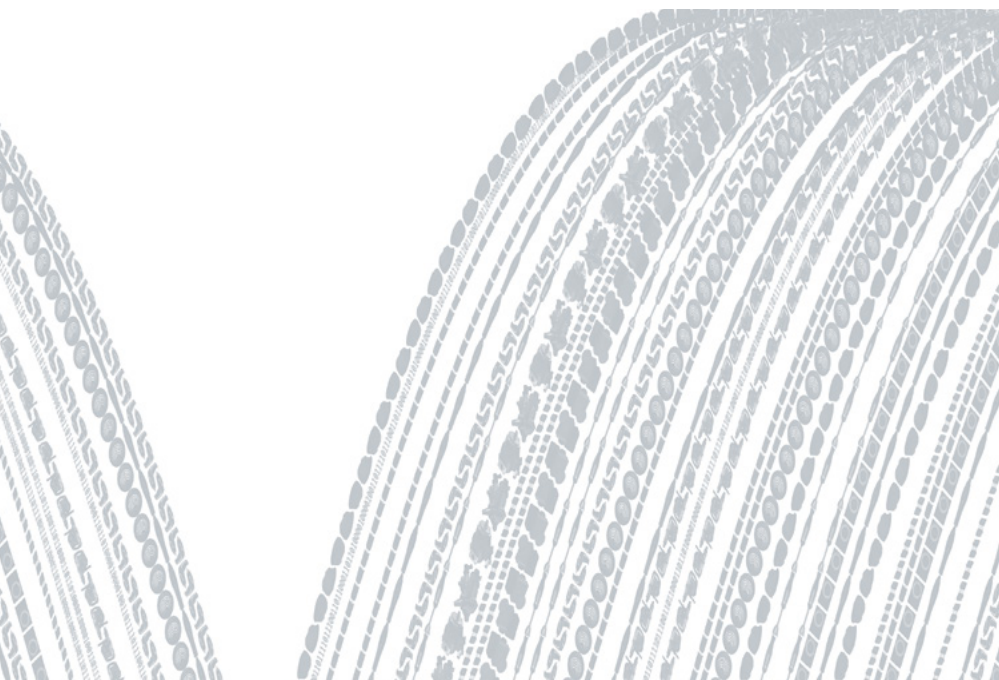
ボッシュは、気候変動対策、持続可能性、恵まれない子どもたちや若者のためのデジタル教育、民主主義と寛容の促進、社会的関心事などの支援に配慮した寄付を行い、市民社会に貢献しています。私利私欲なく寄付をします。

対照的に、スポンサーシップの施策は全体的なコミュニケーション戦略の一環です。これは、製品販売、レピュテーションの向上、有能な社員の採用など、会社に関連する目標の達成を支援するためのものです。

当社の目的は、寄付とスポンサー活動を明確に区別することです。私たちは、公務員、取引先、その他の第三者に不当な影響を与える目的で、寄付や後援を約束したり供与したりすることは慎みます。また、寄付やスポンサーの見返りとして、不当な便宜や利益を得ることはありません。また、そのような求めを受けたとしても、拒否します。

6

私たちは、会社を 守ります



利益相反を回避する

私たちは、ボッシュグループで働く一員として、会社の利益に反することなく、ボッシュ・バリューに従って行動します。私たちは、会社との潜在的な利益相反を避けるため、私的な利益と業務上の利益を厳格に切り分けます。疑義が生じた場合は、上司に、あるいは上司も利益相反の可能性がある場合は、他の「中立的な」人物（たとえば、次席の上長）に、文書で報告します。



事例

あなたは、自動車業界の新規サプライヤー選定プロセスにおける意思決定者です。サプライヤー候補の1社のCEOは、あなたの義理の妹です。

サプライヤーのCEOとあなたの関係は、利害の対立につながる可能性があるため、この潜在的な対立について上司に報告し、この選定プロセスへの関与を控えるべきです。



追加インサイト

利益相反とは？

従業員の専門的な判断や行動が個人的な利益に影響され、その結果、会社のためだけにビジネス上の意思決定が行われなくなるリスクを意味します。

株式保有と社外での雇用

社外などで競合他社、サプライヤー、または顧客と私的に金銭的またはビジネス上の関わりを持つことは、当社の利益を損なわせる可能性があります。同様に、私たち自身や配偶者・パートナーまたは近親者が所有権や株式を持ち、もしくは経営に関与している企業との取引関係に関与したり影響を与えることも、当社の利益を損なわせる可能性があります。そのため、これらの関与や株式保有は、利益相反やその様相が排除される場合にのみ認められます。

副業も当社の利益を損なわせる可能性があります。副業が業務に支障をきたす場合、または利益相反とみなされる可能性がある場合は、副業が禁止されることがあります。



事例

あなたは別の会社でオンラインコンテンツの編集者として副業しています。当社で週2日在宅勤務する場合、ときには編集プロジェクトに取り組まなければなりません。

当社社外での雇用に従事することは、利益相反と見なされる可能性があります。この場合、当社での職責にも影響を及ぼす可能性があります。副業について、上司に報告する必要があります。



私的目的による取引先との契約

取引先との間で当社の受注または決済に直接関与している場合、個人的な利益のために同じ取引先とさらに関わることは、潜在的な利益相反を生じさせる可能性があります。このような場合、利益相反またはその様相が排除される場合にのみ、こうした関与が許可されます。



事例

あなたは、当社と契約している電気工事業者に、個人的に自宅の電気工事を依頼しました。すると、この業者は、当社に適用されている特別な条件があなたに適用可能だと申し出てきました。

この申し出に応じることは、潜在的な利益相反が生じる可能性があるため、断るべきです。





会社財産の責任ある取り扱い

私たちは会社の財産を責任を持って取り扱います。会社の資産は、会社の成功を実現するためのものであり、社内規則で定められた範囲でのみ使用することができます。



事例

社内のビジネスミーティングやチームビルディングのイベントを手配する場合、その費用が合理的であり、当社の最善の利益のために行われることが不可欠です。

当社のレピュテーションを傷つける可能性のあるイベントは禁止されています。



適切な簿記と会計

内部報告書であれ外部報告書であれ、すべての報告書は完全なものでなければならず、現在の財務および経済状況を透明性のある形で示す必要があります。私たちは、適切な簿記と会計の原則を遵守しています。この原則は、データと記録が完全で、理解しやすく、重要性を考慮したうえで、正しくシステムに準拠していることを要求するものです。



詳細情報：

- Bosch Connect コミュニティ・ファイナンスアカデミー
- CD 02200 会計原則
- CD 05102 特定の商取引に関する内部承認の限度額
- CD 05150 内部報告書



7

**私たちは正しく行動します –
なぜならそれが正しいからです**





私たちは、常に合法的かつ倫理的に行動することを約束します。
私たちは、誠実で責任ある行動が常に正しいと確信しています。これがボッシュを、ボッシュたらしめているのです。このコミットメントに基づいて行動することで、私たちは顧客満足と長期的な成功に重要な貢献をしています。私たちのスローガンである「Invented for life」です。

違反の結果

私たちは皆、行動規範に定められた原則に沿って行動します。私たちは毎日ベストを尽くします。疑問や質問があれば尋ねます。

行動規範に対する違反行為は、当社の長期的な成功を危うくします。これらは当社のレピュテーションを傷つけ、損害賠償や刑事罰などの罰則、発注停止、または当社の事業に不利となる公的機関によるその他の処分など、重大な結果につながる可能性があります。

したがって、私たちはすべての従業員に行動規範の遵守を求めます。

違反の可能性を報告するための リソース

私たちは、積極的に声を挙げます。重大な懸念がある場合、または行動規範、法令、その他社内規則に違反する可能性がある場合は、オープンに報告することが奨励されています。違反の可能性やリスクを報告することは、私たちや同僚、会社を守ることにになります。将来的な違反行為の防止にも貢献します。

当社の内部通報システム *Speak up!* は、取引先、元従業員またはこれから入社される方など、あらゆる第三者にも開かれており、コンプライアンス違反の可能性を報告することができます。このシステムは通報者を保護するように設計されており、匿名での通報が可能です。通報内容の調査は、秘密厳守の方針に沿ったうえで、明確な調査プロセスに従い実施されます。

脅迫を含む通報者への報復行為は一切容認しません。このような通報者保護対応は、通報内容が実証されなかった場合においても、善意で通報した通報者に適用されます。



当局への対応が求められた際は、当社はこれに協力する姿勢を取ります。私たちは、当社の従業員および監督者として、社内調査または当局による法令に基づく捜査が行われる際は、これに全面的に協力します。なお、当局による捜査への協力は、当社が法的に有する秘匿特権等の特権やその他の手続き上の権利には影響しません。

詳細情報：

- コンプライアンス担当者
- [内部通報システム](#)
- コンプライアンス違反の可能性の通報

追加インサイト

内部通報システム

従業員は、直属の上司、コンプライアンス組織 (C/CM)、または法務部門 (C/LS) に連絡することができます。

ボッシュグループでは、下記の窓口を設定し、コンプライアンス違反の可能性に関する通報を受け付けています。

- 内部通報システム *Speak up!*:
<https://www.bkms-system.net/bosch-compliance>
- 報告窓口: Robert Bosch GmbH, Compliance
Management C/CMI, Postbox 10 60 50, 70049
Stuttgart (Germany)

内部通報者の保護に関するEU-Directiveおよび各国の法規制によれば、コンプライアンス違反の可能性を通報する際に、社外に設置された通報手段を利用することも可能とされています。詳細については、コンプライアンスBGNのページをご覧ください。

*Speak up!*を利用して、24時間365日いつでもコンプライアンス組織に連絡し、通報を行うことができます。*Speak up!* には、BGNまたはインターネットを通じてアクセスできます。各国の法律で許可されている場合は、*Speak up!*を利用して匿名で通報することもできます。

通報者の保護とは？

当社は、善意で通報した通報者をあらゆる差別から守ります。このような通報を理由とした報復行為は禁じられています。



倫理的な決断をする

私たちは常に、自らの価値観に従って倫理的な決断を下すよう努めています。疑問が生じた場合は、社内規則を確認するなどして助言を求め、上司や人事部、コンプライアンス部門などの担当部署からサポートを受けます。法的な質問については、法務部門に直接連絡することもあります。

この行動規範で扱われている多くのテーマには、特定の社内規則が存在しており、それらも遵守しなければなりません。現地法やその他の社内規則に抵触すると思われる場合、またはその他の疑問が生じた場合は、コンプライアンス部門、法務部門、またはその他の担当部門に連絡し、指導を仰ぎます。私たちは、この行動規範に関連する最新のトピックについて常に情報を入手し、該当する研修に参加します。



追加インサイト

その他の重要な責任部門には、税務や品質など、各コンプライアンス分野を担当するコーポレート部門が該当します。概要：
[BGN / コンプライアンスへのリンク](#)



倫理的な決断を下すことが困難な状況に陥ったことは誰にでもあります。そのような場合、私たちの意思決定フレームワーク「I CARE (Identify, Consider, Act, Reflect, Ethical)」は、明確でない選択に対する指針を与えてくれます。意思決定に影響を与える根本的な理由や外部からの影響を理解し、潜在的な行動を明確にし、将来の学習に向け内省を促すサポートとなります。



Identify: 当社の価値観を念頭に置きながら、起こりうる懸念事項や利益相反を特定します。

- 私たちの価値観との衝突: 私たちの価値観に従った行動をするに際し、守るべき境界線はどこにあるでしょうか?
- 利益相反: 自分の行動に影響を与えるインセンティブや社外との関係はあるか?

Consider: ボッシュの最善の利益、外部からの圧力、あなたの選択に影響を与える可能性のある内部の先入観を考慮します。

- 状況がもたらす影響: 外的な圧力や内的な先入観が、自分の意思決定に影響を及ぼしていますか?
- 会社の視点: 自分は、会社の最善の利益とボッシュ・バリューを念頭に置いていますか?

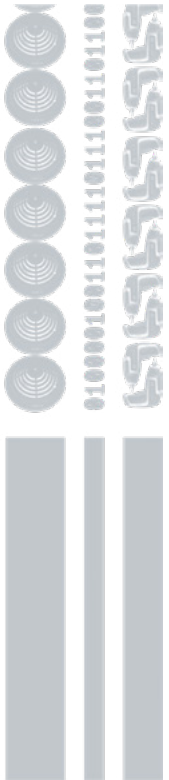
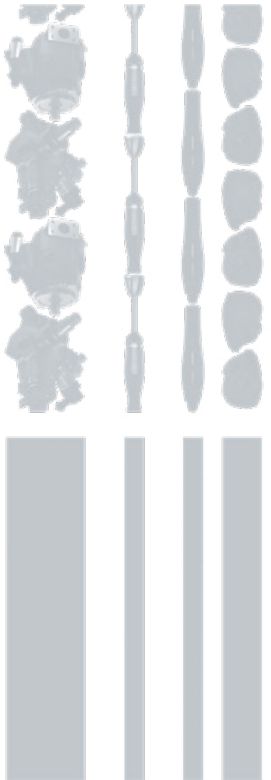
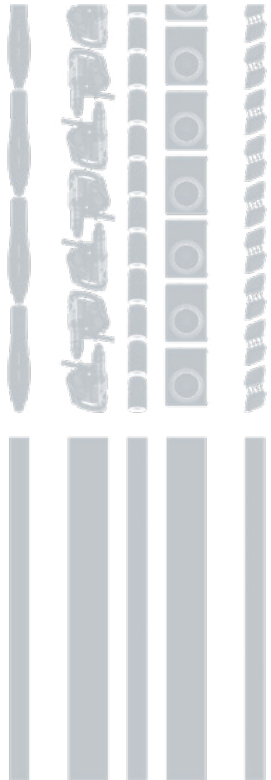
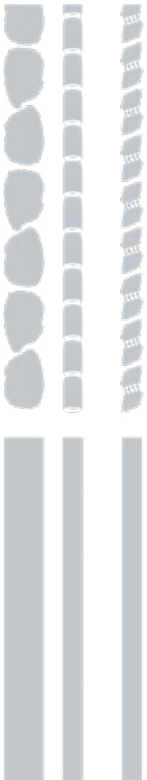
Act: 上司や専門家と懸念を共有して行動し、決断内容と理由を文書化します。

- 問題を報告する: ときには、上司や専門家に自分の悩みを打ち明けるのが最善となることもあります。
- 決断を文書化する: あなたの決断と、なぜその選択肢を選んだのかを文書にすることを忘れないでください。

Reflect: 学んだことを振り返り、あなたの洞察を他者とどのように分かち合えるかを考えます。

- 学んだことについて: 決断したら、自分の歩んできた道を振り返る時間を取ってください。学んだ教訓は、今後の決断に役立つはずです。
- 分かち合えるものについて: どのような洞察が他者にとって価値があり、それをどのように分かち合うことができるのでしょうか。

Ethical decision making: この「I CARE」モデルを使用することで、倫理的な決断を下すことができます。





BOSCH



一人ひとりの規範がBoschの規範に

情報と連絡先

詳細は下記ウェブサイトをご覧ください。

<https://code.bosch.com> および

<https://bgn.bosch.com/alias/compliance>

Robert Bosch GmbH

Compliance Management (C/CM)

Postfach 10 60 50

70049 Stuttgart, GERMANY

電話: +49 711 811-48643

compliance.management@de.bosch.com

2024-09-02